

# 平成 27 年の 年頭にあたり

## 新年の挨拶

あけましておめでとうございます。

恒例ではございますが、新年のご挨拶を申し上げます。

健翔会は設立より満 8 年を経、いよいよ『初歩から第 2 歩、第 3 歩へ』という展開を迎える時期になって参りました。

ここで問われるのは、中身、すなわち人であり、人財です。さらにその充実を図っていくことが最大のステップアップであると考えています。

今年が高齢者の介護報酬改定の年です。これに伴い、障害福祉サービスの報酬改定も迫っています。事業者向けの報酬減額、利用者負担増など、厳しい風が吹き荒れる様子です。制度はどうあろうとも、私たちの道はひとつ、ご利用者と地域社会の明日を想い、質の高いサービスを提供することに尽きます。法人においては、ご利用者と職員が接する視点に立ち、ご利用者と職員の想いをしっかり受け止めながら、新たなソフトの創造と構築、人財育成をすすめたいと思います。

## ニーズに応えられているか？

職員においては、一人ひとりがプロフェッショナルとしての自覚と誇りを持ち、自己研鑽を怠らず、常に上を目指してほしいと思います。そのためにもご利用者本人は元より、その家族をも支える一翼を私たちが担っているという想像力が重要です。「働くことは、誰かの役に立つこと」この発想なしに、ご利用者その家族の幸せや、私たちの達成感や幸福感はあり得ないということに、自覚と誇りをもち、前を向いて歩んでいきましょう。

平成 27 年は次のステップに向かうための期間です。そこで次の準備をしていくことと、新しい健翔会を創っていくと思う気持ちを表現し、サービスやソフト、あらゆる品質の向上を目指し、次の言葉を 1 年間皆さんの心の中で何度も繰り返してほしいと願います。それによって、それぞれの持ち場で視野を広くもち、みんなでレベルアップしていきましょう。

「今、私たちはご利用者のニーズに応えられているか？」

私たちに何ができるか、できることは何かを考えながらの活躍に期待します。



## 目次

### 関連記事

介護報酬減額か  
麻生財務大臣と直接交渉  
社会福祉法人の制度審議  
これからの社会福祉

### 健翔会予定

|            |       |
|------------|-------|
| クリスマス会     | 12/19 |
| 成人を祝う会     | 1/12  |
| 次年度予算書策定   | 2/10  |
| 評議員会(予算審議) | 2/21  |
| 理事会(予算審議)  | 2/21  |
| 通所セレモニー    | 4/1   |
| 評議員会(決算審議) | 5/23  |
| 理事会(決算審議)  | 5/23  |
| 運動会        |       |
| 評議員会(中間報告) | 11/21 |
| 理事会(中間報告)  | 11/21 |